



STEP3:圧縮圧力の回復



オイル+ケミカルで走り復活
ニューテック不動車再生術
 最終回

Text & Photo / Kazuma Takagi 高城一磨
 取材協力/ 秋葉モーターサイクル Phone 046-274-8198 <http://www.akibamc.com/>
 ブルーライトニング Phone 03-3763-5437 <http://www.blr-jp.com/> (パワーチェック計測協力)
 ニューテックジャパン Phone 045-628-2055 <http://www.nutec-japan.com/>

clubman's Test & Report

【第5回:パワーアッププログラム・後編】

ケミカルもチューニングパーツ? 不動GSX-Rはニューテックで パワーアップできたのか?

頼りになる街のバイク屋さん



不動GSX-Rの再生作業で大活躍してくれた、神奈川県大和市の秋葉モーターサイクル。メーカー問わず修理からカスタムまで幅広く対応する技術は、「信頼」という言葉がピッタリ。秋葉さん(中央)を中心に、奥さん(右)と新井さん(左)が出迎えてくれる。

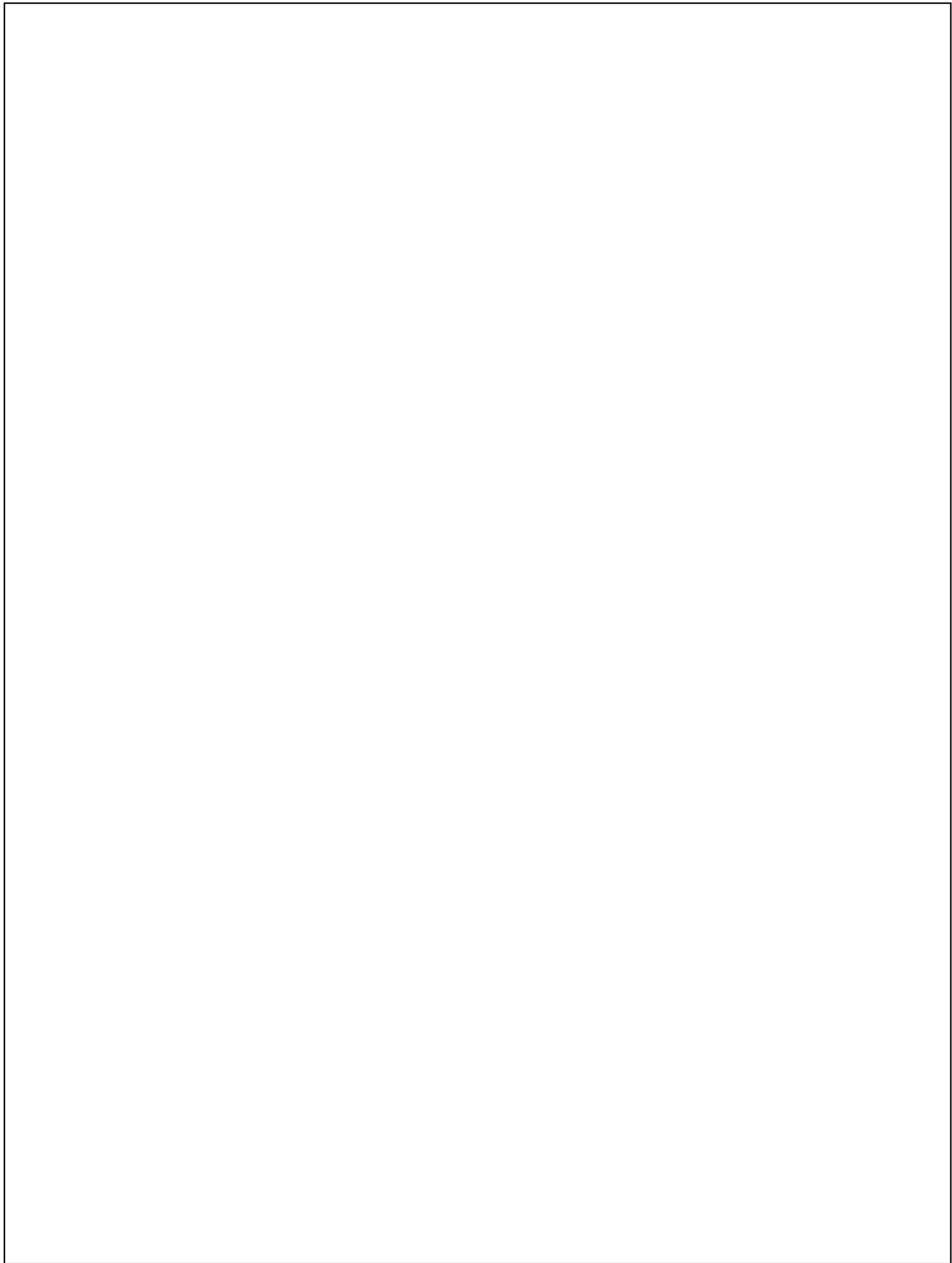
ニューテックがイチオシで薦めているパワーアッププログラムは、エンジンを開けずケミカルでパワーを回復させようというもの。前回の吸気系及び燃焼室洗浄に続き、今回は圧縮圧力の回復=パワーアップを狙うNC-202を注入。プログラム施工前とパワー&トルクの比較をしてみました。

見た目は上物でも中身は不動車という88年式のGSX-R1100と付き合っている。早半年、長期放置バイクとしては動き出すまでそれほど手間がかからなかったが、走り出しても細かに不具合が出たのは、さすが不動車。その度秋葉モーターサイクルに駆け込み、走りながら調子を整えてきた。

このコーナーで行ってきたのは、ケミカルの手カラを借り手軽にバイクの調子を取り戻すことだが、不動車の再生作業でもニューテック製品はかなり活躍した。もちろんゴム系パーツなど消耗品は新品交換が基本で、ケミカルでの再生は不可能だが、動きの怪しいホイールベアリングはニューテック製グリリスNC1000に詰め替えその後200km以上走っても問題ないし、緑青の溜まったキャブレターはNC120キャブ&インジェクションクリーナーで洗浄し快調。途中、燃料添加剤NC220の強すぎる洗浄能力がタンク内の細かなサビを落としキャブが詰まるハプニングはあったが、現在エンジン、車体とも絶好調である。

前回行った燃焼室内の洗浄も、それだけでは体感できるかどうかという小さな効果だが、先の吸気系や燃料系の洗浄に加え、今回の圧縮圧力復活メニューの効果を加えることで、GSX-Rのエンジンは明らかに元気になった。このパワーアッププログラムの効果は、数値より体感での差が大きいように思う。施工前に較べエンジンがとてもスムーズに回るのだ。爆発圧力がストレスなく回転につながり、吹け上がっていく感覚とでも言えはいいのだろうか。とにかく気持ちいいエンジンになった。

手間をかけずに効果を上げてこそケミカルだが、ニューテックケミカルの強力成分はレストアついでにパワーアップまでできてしまう。これだけ遊べるなら、もうチューニングパーツのひとつとして認識すべきかもしれない。



媒体名

発売日：2005.09.26 出版社

clubman (クラブマン No.245)

定価：¥880(月刊)

ネコパブリッシング